

今の季節は何ですか？と聞かれると何と答えるでしょうか？そうです、冬ですね。1年は4つの季節にわかっています。はるなつあきふゆ春夏秋冬です。音読みをして、しゅんかしゅうとうともいいます。さらにそれぞれの季節を6つに分けた暦を二十四節氣といいます。1年生はまだ習っていませんが、 $4 \times 6 = 24$ で二十四節氣となります。その24に分けた季節、それが15~16日間あり、冬にあたるのが、立冬、りっとう
しょうせつ　たいせつ　とうじ　しょうかん　だいかん小雪、大雪、冬至、小寒、大寒の6つになります。

「大寒」というのは、初日の1日のみを指すこともあれば、約15日の期間すべてを指す場合もあります。今年は1月20日がその初日にあたりました。冬至や春分などは、太陽の動きが特徴的であることから、初日を指すことが多いですね。二十四節氣において、「冬の最後を締めくくる約半月」が大寒です。毎年、だいたい1月20日~2月3日ごろです。大寒の前の半月は「小寒」といい、1月5日~19日ごろです。大寒と小寒を合わせて、「寒の内」と呼びます。寒の内は、1年でもっとも寒い時期となります。ですから、本当に最近寒いですね。でもこの寒い時期は、春に向けエネルギーをたくわえる大切な季節でもあります。小寒に入ることを「寒の入り」、大寒が終わることを「寒の明け」と呼びます。大寒が終わると、春の始まり「立春」

を迎える。立春は、節分の次の日、2月4日となることが多いです。^{にじゅうしせつき}二十四節気においては、立春が1年の始まりなので、昔は大寒の最終日は大みそかのような日でした。今も残る節分の豆まきなどの行事は、新年を迎えるための行事でした。

話は変わりますが、他の学校ではインフルエンザがはやっていて、学級休業になっているところも多いようです。本当に寒い日が続きますが、インフルエンザの予防は部屋の換気が非常に重要です。休み時間はこまめに換気をするようにしましょう。寒いからと言って、換気をしないということがないようにしてくださいね。

最後に、先週、先生たちで「チャイム着席」についてみんなでお話をし、改めてがんばっていこうということになりました。「チャイム着席」は45分の授業を大切にして欲しいという思いから、チャイムが鳴り終わるまでに、授業の準備をして座っておこうね、という取組です。ほとんどの人がきっちりとできていますので、学校全体でしっかりとできるようにまた、がんばっていきましょう！